

多摩西部支部公式 SNS

YouTube



LINE



発行所

東京土建一般労働組合
多摩西部支部
立川市栄町3-29-19
電話 042-535-3332(代)
発行責任者 畑山勝利



北海道～東京
引き継がれる
平和へのタスキ！

2022年
原水爆禁止

国民平和行進

7月23日(土)、24日(日)、私たち多摩西部支部は他団体のみなさんと一緒に遠く北海道北部の礼文島より今年5月に出発したタスキを引き継ぐため、三多摩コースの出発地福生市民会館で、山梨～西多摩コース、“奥多摩、日の出、瑞穂”の3コースからの到着を待っていた(この後、福生・昭島・立川・国立と我々が2日間に分けて進むことになる)。

この原水爆禁止の平和行進は、全国地域毎にコースを分けて8月の広島平和公園を終結地として記念式典を目標におこなわれている。

日本は過去に戦争をした。今から77年前(昭和20年8月)のことである。そして世界で初めて原爆を広島、長崎に落とされた。広島を中心部600m上空で爆発した爆弾は一瞬で14万人の命を奪った。当時広島の人々の実に約半数にのぼる。その3日後ご存知のとおり長崎にも悲劇が起こり、この年の暮れまでに約21万人以上の人々が被ばくによって亡く

なった。しかし今の日本の現状はどうか。前回の原水爆禁止世界大会で核廃絶の採択が行われ、結果はご存知のとおり核保有国(常任理事)のいくつかの国と、驚くことに私たちの日本が世界に先駆けて賛成票を投じなければならないのに、賛成どころか反対もせず無視した! 同盟国に気兼ねしたのか、核の怖さを一番知っているこの国が、世界の笑いものではないか! これじゃまるで“足の裏の飯粒”食えない話だ。

国民は馬鹿ではない。国民のために熟慮して決定したなどと騙されてはいけない。いま世界戦争が起こりうる状況が現実味を帯びてきている。自分たちの子供達に77年前の不幸を負わせてはならない。みんなと一緒に声をあげていこう。全世界で被爆したのは日本だけである。そして現在も多くの人たちが被ばくの後遺症に苦しんでいる(2019年までの原爆による死没者50万1789人、この後の集計はまだなく、今も増え続けている)。

(事業所分会・白倉和行)

2022年度 東京土建安全衛生標語

多摩西部支部初!!



『熱中症 無理せず 無茶せず 我慢せず』

❖❖ 最優秀賞受賞 (31支部中) ❖❖

絆を深めあった分会レクリエーション

Pickup!!

高松分会 笑顔あふれるメロン狩り

高松分会は、7月3日(日)に沼津伊豆フルーツパークにメロン狩りに行って来ました。当日は立川を出発し、緑が濃さを増した山々を見ながらバスに揺られ2時間程で伊豆フルーツパークに到着しました。参加者全員が一個メロンを取ることが出来たので、幼い子供までメロンの箱を持って歩く姿に笑みがこぼれました。その後、豪華昼食の待つ安田屋旅館に向かいました。ここは創業120年の老舗で、太宰治が「斜陽」という小説を書いた場所とのことでした。美味しい昼食に参加者は皆大満足で、食後には太宰治も見たであろう海を眺めながら一服。その後、旅館前にて集合写真を撮り、最後の目的地の沼津港へ向かいました。沼津港では新鮮な魚や干物など、皆それぞれが沢山お土産を買っていました。帰りのバスでは駄原分会長の「これからも分会でこういったイベントを行うので是非参加してください。また、

これから秋の拡大月間も始まりますので分会一丸となり目標達成に向け頑張りましょう」という挨拶があり、その言葉に沿えるよう皆で協力して頑張っていこうと思います。(高松分会・藤代進也)



拝東一分会 おいしい空気とビールで乾杯

7月3日(日)に拝東一分会の高尾山ビアマントでのレクリエーションに家族で参加(全体で23人)しました。当日は、末永分会長の挨拶にもあった『私達の行いが良かったのか、暑過ぎず最高の天候』でレクを行う事ができました。レクを知ったきっかけは、6月の群会議へ参加したところ、群長の鈴木さんからレク参加の誘いを受け、家族で話し合った結果、参加させてもらうことにしました。これまで、山梨のバスレクや立川タチヒビーチにも参加させていただき、良い思い出となっていますが、山で食事ができる高尾山も参加して良かったと家族で話をしています。組合行事を知るきっかけとなった群会議と群長の鈴木さん、企画してくださった分会の役員さん

に感謝いたします。秋にもイベントを行うとのことだったので、また参加させていただきます。

(拝東一分会・武藤孝雄)



拝島分会 海の上で大熱唱

拝島分会では7月10日(土)に浅草散策と屋形船での昼食&カラオケツアーを行いました。若い分会役員メンバーの流暢なアナウンスに皆笑顔で旅は始まり、まずは浅草観光へ。久しぶりに浅草へ行きましたが、コロナ禍でも多くの人で賑わっていて、ようやくコロナも落ち着いてきたかなと感じました。お土産など買い物を済ませ、次はいよいよ屋形船へ。

屋形船に揺られながら、美味しい天ぷらを食べ、大満足でした。また、屋形船にはカラオケもついていて、カラオケ大会を開催しとても盛り上がりました。最後に海をバックに船の上で集合写真を撮り、とても素敵な旅行となりました。今回初めての参加でしたが、今後もこの

ような分会のイベントにはぜひ参加したいと思っています。今回準備頂いた、分会の皆さんありがとうございました。(拝島分会・森越奈美子)



7/10 盛年会主催 白熱のボウリング大会

7月10日(日)に盛年会主催の夏の交流イベントとして立川スターレーンにて、ボウリング大会を行いました。盛年会会員とその家族を含め18人の参加があり、中にはお子さんや女性の参加もありました。盛年会として集まってボウリングをするのは久しぶりだったので、とても盛り上がりました。スコア1位の最優秀賞、2位の準優勝賞からブービー賞など様々な賞を用意したこともありとても白熱した大会となりました。今回は、今まで盛年会のイベントに参加されていた方がシニア友の会の所属に代わってしまったこともあり、いつもより4~5人少ない参加で少し寂しい気持ちもありましたが、新たに参加された方も3人いて今後につながるイベントになったと思います。今後もどんどんイベントを開催して盛年会を盛り上げ、東京土建全体を盛り上げていきたいと思っていますので是非ご参加お願い致します。

(盛年会副会長・蛭田恵二)



7/17 教宣部・厚生文化部主催 写真の撮り方講座

7月17日(日)に教育宣伝部・厚生文化部共催でプロカメラマンの外部講師をお呼びし、写真の撮り方講座を開催しました。教宣・厚文部員数人を含めた10人の参加で、ミニ実習も取り入れた講座となりました。講義では、カメラの仕組みや機材選びなどの基礎的な内容に始まり撮影前の設定から実際に一眼レフカメラやスマートフォンを使っての写真撮影のコツなどとても充実した内容を学びました。

講座の後半に行ったミニ実習では、2人1組になり、講義で学んだテクニックを使ってお互いを撮影し、講師から講評を頂きました。普通に撮った写真とは一味違う、面白い写真が撮れた方もいて早速スキルアップにつながっている様子でした。受講された方からは「なかなか写真をプロの方から教えて頂くことはないので、とても興味深かったです。これから写真を撮るときは今日学んだカメラの構え方や撮影の角度を工夫して、素敵な写真を撮ってきたいと思います」との声を頂きました。また、今後も開催を検討していますので、是非皆さんご参加頂ければと思います。



7月9日・10日 分会活動経験交流集会

今回は支部の後継者部長として初参加し、普段中々顔を合わせない仲間とも久しぶりに顔を合わせました。また、他支部との繋がりも新たに作ることができ、地域ブロックを超えて全都の支部との交流を深めました。会議は各支部の報告を聞き、その後の状況などの報告を受けました。やはりどの支部もコロナの影響は色濃く、今まで通りの活動は難しいようでした。

翌日も朝から分散会を行いました。全体の課題としては、「如何に若手を発掘していくか」、「どのよう

に目的意識をもって活動していくか」等の事が上がり、とても考えさせられる会議となりました。

2日間の会議を通して、東京土建のスケール感や世代・立場を超えた人との繋がりを実感できる大会であったので是非次回は初参加の支部の仲間にも経験してもらいたいと思いました。必ず、多くの事を学び自分の成長につながると思います。

今回も送り出してもらった支部の仲間にも感謝したいと思います。有難うございました。

(後継者対策部長・金子知生)

交流集会の様子



全支部での「団結ガンパロー」



Nice Photo Concours

多摩西部支部の写真コンクール 開催中です

皆さんのお気に入りの一枚をご応募ください。素敵な作品には賞品を贈呈いたします。
ご応募は info@doken-tamaseibu.org にメールしていただくか支部までお持ちください。

《募集期間》6月1日～11月30日

《募集写真》カメラ・携帯などで撮った普通サイズのスナップ写真
(1組合員さん1枚まで。データでもOK！)

- 《賞品》☆金賞 1万円相当ギフトカード 1名
- ☆銀賞 5,000円相当ギフトカード 1名
- ☆銅賞 3,000円相当ギフトカード 1名
- ☆がんばったで賞 500円クオカード 数名(抽選)



東京土建国保組合の組合員の皆様へ

新型コロナウイルス感染症の影響により、生活が著しく困難になり、次のいずれかの要件を満たす方は保険料が免除となります。

- ① 主たる生計維持者(世帯主)が死亡または重篤な傷病を負った組合員
⇒保険料(4カ月分)を免除
- ② 組合員の建設産業の収入が2019年または2021年と比べて30%以上減少することが見込まれる組合員
⇒保険料(2カ月～4カ月分)を免除

【申請期間】2022年7月1日(金)～2022年11月18日(金) 国保組合必着

【対象となる保険料】2022年10月～2023年3月分まで(最大4カ月分)

●2022年1月以降の(任意の)連続した6カ月間の収入額を2倍した金額が、2021年または2019年の収入と比較して、30%以上減っている方が、減免の対象となります。

※ご自身が免除の対象となるか、申請に必要な書類等の詳細については、多摩西部支部にお問い合わせ下さい。

女性の会

音楽鑑賞会

復活リベンジコンサート

5月に予定していた音楽鑑賞会はピアニストのケガで中止となってしまいました。ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

ピアニストのケガも完治し、復活リベンジコンサートを開催することとなりました。

素敵なピアノの音色に、ほんのひと時ではありますが、皆様の心の癒しとなればと願っています。

9月13日(火)

たましんRISURUホール 小ホール
10時開演



※参加申し込みは、支部までお願い致します。
また別紙チラシにて、詳細をご確認下さい。



Facebook 更新中!!

《8月の定例会は、お休みです》

定例会や四役会議、イベントの情報など配信

多摩西部支部女性の会 お問い合わせ先 042-535-3332 担当：嶺村